２０２０年９月吉日

各位

日高庸晴教授ＬＧＢＴｓ講演会のご案内

日高庸晴教授ＬＧＢＴｓ講演会実行委員会

実行委員長　藤川　雅司

初秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今回、宝塚大学看護学部の日高庸晴教授を講師にお招きし、学齢期のLGBTs子どもたちの実態について学ぶ講演会を企画しました。

日高教授は長年にわたって当事者に関わる調査を実施しています。当日は、実証データをもとに当該集団の現状と課題について報告していただきます

下記の要領で行いますので、ふるってご参加ください。

なお、日高教授のプロフィール等については、裏面をご覧ください。

記

1. 日　時　　２０２０年　１０月　１０日（土）　１７：００～１８：３０
2. 会　場　　北海道教育会館　４Ｆ「雪」北海道教育会館　４F「雪」

（札幌市中央区南３西１２　地下鉄「西１１丁目」、市電「中央区役所」下車徒歩７分　近隣に有料駐車場あり）

３．テーマ　　「配慮と支援が必要なLGBTsの子どもたち」

４．定　員　　　２０名

※オンライン（ｚｏｏｍ）による配信も行います（３０名）

５．申込み　　　①メール　fuchigamiayako@yahoo.co.jp

　　　　　　　　②ＦＡＸ　０１１－７３３－６００８

　　　　　　　　③ＴＥＬ　０１１－７３３－６００７

　　　　　　　　※お名前、連絡先、会場・オンラインのどちらを希望するかお知らせください。

６．しめきり　　１０月２日（金）※定員になり次第しめきらせていただきます。

７．その他　　　・申し込みをされていても、当日体調が悪い場合はご遠慮ください。

・マスクの着用、消毒等にご協力ください。

・コロナの状況により、オンラインのみでの開催となる場合もありますのでご

　　　　　　　　　了承ください。その場合、教育会館での視聴も予定しています。（２０名）

・問い合わせ先　０１１－７３３－６００７

（日高庸晴教授ＬＧＢＴｓ講演会実行委員会　渕上綾子）

　　　　　　　　・協力　渕上綾子北海道議会議員　村上ゆうこ札幌市議会議員

たけのうち有美札幌市議会委議員

日高庸晴教授ＬＧＢＴｓ講演会

**「配慮と支援が必要なLGBTsの子どもたち」**

人口の5〜8％は存在すると推定されているLGBTをはじめとするセクシュアルマイノリティ（LGBTs）に関する国や自治体、企業などの取り組みが概ね2015年を境に増え始めています。性的指向と性自認の多様性が尊重されるようになりつつありますが、まだその取組は緒に就いたばかりです。

日高庸晴宝塚大学看護学部教授は、1990年代後半からのHIV感染の拡大とその流行に合わせ、厚生労働省の研究事業としてゲイ・バイセクシュアル男性を対象にした行動疫学調査を継続して実施してきています。2016年には約1万5千人のLGBTsを対象にした全国インターネット調査を実施し、当事者の彼らが小・中・高の学齢期に学校で様々な困難に直面していることを明らかにしています。20年来に渡る一連の国内のみならずアジア最大規模の疫学調査で示されたことは、当事者の多くが学齢期早期から様々な困難なライフイベントに直面している深刻な実態でした。

学校教育の現場で同性愛や性別違和を持つことについて否定的な情報が伝えられていることや、いじめ被害率・不登校率・自傷行為経験率の圧倒的高さがLGBTs全般にあり、性暴力やDV被害率の高さも明らかになっています。

現行の学校教育や自治体施策においてセクシュアリティの多様性への配慮を求めるのはもちろんのこと、家庭や地域をはじめとするすべての大人にLGBTｓの子どもたちが抱える苦しみを知り、ともにとりくんでいただきたいと思っています。

当日は実証データをもとに、当該集団の現状と課題について報告していただきます。

◆講師プロフィール　日高 庸晴（ひだかやすはる）

現職：宝塚大学看護学部教授、日本思春期学会 理事、厚生労働省エイズ動向委員会委員

略歴：京都大学大学院医学研究科で博士号取得。カリフォルニア大学サンフランシスコ校部

エイズ予防研究センター研究員、公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジデントなどを経

て現職。 1999年以来セクシュアルマイノリティを対象に全国インターネット調査を継続実施、

現在ではアジア最大規模の調査研究となっている。法務省企画の人権啓発ビデオの監修や、

文部科学省が2016年4月に発表した性的指向と性自認に関する教職員向け資料の作成協

力、法務省の国家公務員人権研修などの講師を務め、国や自治体の研修講師や政策を決定

するうえでのエビデンス（調査データ）のを提供している。

ＦＡＸ送信表　０１１－７３３－６００７

お名前

連絡先

会場　・　オンライン　←どちらかに〇をつけてください。